

住宅用火災警報器 設置ガイド

どの建物が対象なの？

戸建住宅 や 共同住宅等 です

どこに設置するの？

寝室： 普段、寝ている部屋に設置します。
 階段： 階段の踊場にも設置が必要です。
 ※ 詳しくは、下の早見表をご覧ください。

～ 設置場所早見表 ～

住宅用火災警報器(煙式)

1階建て

2階建て

3階建て

※ 1階とは一般に、直接地上へ通ずる出入口のある階をいいます。しかし、住宅が斜面に建てられるなど、1階以外の階から直接地上へ避難できる出入口がある場合は、その階を1階とみることができます。

～ 取付方法 ～

天井取付の場合

壁取付の場合

エアコンや換気口がある場合・・・

壁又ははりから60cm以上離す

天井から15cm以上50cm以内

1.5m以上

※ かわいい取付方法は、取扱説明書をご参照下さい。

～ 購入の基準 ～

国の技術基準に適合し、日本消防検定協会の検査に合格した左記の適合表示が付された製品を購入し設置してください。

機器のタイプに注意

- ◎ 上記以外に任意で警報器を取り付ける場合は、台所等の調理による煙や湯気が多く出る場所に煙を感知するタイプを取り付けると、誤警報が多くなりますので、熱感知タイプの警報設置を推奨します。
- ◎ 機器によっては、ほこりなどの付着により誤警報が発生することがありますので、日常の維持管理をお願いします。